

介護保険料は23%も引き上げなのにグリーンベル21出展補助金には1億円 今やることは市民のくらしを支えることが必要ではないでしょうか

前年度比2.7%増の総額214億4,851万円の新年度一般会計予算と国民健康保険特別会計予算など7件の新年度特別会計予算が賛成多数で原案通り可決されました。

新年度予算では、介護保険料が約23%引き上げられることになる一方で、グリーンベル21へのテナント出店には1億円の補助金が計上されていますが、予算審査特別委員会の質疑では現時点で出店を予定しているテナント等はなく、1億円の補助金が消化できないおそれがあります。

決められた予算を他の事業にまわすことはできず、テナントの出店がなければこの1億円はまったく生きたお金にはなりません。

テナントの出店が決まった時に補正予算で対応すれば、1億円もの財源を他の事業にまわし、市民の願いに応えることができたはずですが。

介護保険引き上げを中止し高齢者の負担軽減を 大東議員が一般質問で求める

大東議員は一般質問で、約23%の引き上げが予定されている介護保険料の引き上げを中止するよう求めました。

市長は、介護保険制度がはじまった平成18年度と平成24年度では、要介護認定者が33.7%、利用者は32.9%、介護保険料は26%とそれぞれ増加となったことを明らかにしました。

介護保険料について市長は、「国の標準が9段階になっているが、低所得者の負担を軽減するため、沼田市では一段階加え10段階とし、低所得者の負担軽減をおこなうことにした」と答えましたが、大東議員は一般会計からの繰り入れをおこない、引き上げを中止するよう求めました。

市議会議員選挙の立候補予定者等説明会に25陣営が参加

4月19日告示、26日投票でおこなわれる沼田市議会議員選挙の立候補者等説明会が13日開かれ、日本共産党の2人を含めた現職が15陣営、新人が9陣営、元職1陣営が参加しました。

今度の選挙から市議会議員の定数が2人削減され、20人となります。

20人の定数を25人で争うことが予想され、激しい選挙戦となると言われています。

利根沼田の古典芸能が参加 利根沼田伝承古典芸能祭

利根沼田に伝わる太々神楽や人形芝居、歌舞伎などの古典芸能が一同に参加し、15日に利根沼田文化会館で利根沼田伝承古典芸能祭が開かれました。



今年は、薄根太々神楽、猿ヶ京神明神社太々神楽、沼須人形芝居あけぼの座、下牧人形芝居吉田座、みなかみ町子ども歌舞伎が演じられました。

2015年3月22日

NO. 433

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



企業・団体献金は、税金で負担する政党助成金の導入と引き換えに、禁止が合意されたものですが、それ以降も様々な抜け道でつづけられ、政党助成金と二つの財布を持ちつづけていることは、国民を裏切るものです。

こんには 大東のぶゆき です

こんには。2015年度予算案審議の舞台が衆議院から参議院に移りましたが、西川公也前農林水産大臣が辞任した国から補助金を受け取っていた企業からの献金問題や下村博文文科科学大臣の学習塾業界の任意団体からの献金疑惑など、「政治とカネ」の問題は解明がつかれないまま持ち越しとなりましたが、改めて浮かび上がってきた、腐敗の温床となっている企業・団体献金をただちに全面禁止することが必要です。

補助金を受け取っている企業などからの献金問題は、野党議員ももらっているからなどとして『相打ち』で済ませようとする動きもありますが、閣僚の辞任が相次ぐ事態に対し、徹底究明の責任を果たし、抜本的対策を講じるのは政府と国会の責任です。

続ぶらい散歩 めまた道 利南地区あれこれ 特別編その二十四

足踏み道祖神

上久屋神社の道祖神は、男神が寄り添う女神の足を踏みつけており、「足踏み道祖神」とよばれています。この道祖神には、夫婦和合や安産、縁結びなどの意味があるのではといわれています。

こうした足踏み道祖神は、みなかみ町、川場村など県内では5基が存在しているようですが、上久屋神社の道祖神が、一番迫力があるという人もいます。

制作された年代は、不明ですが、江戸時代の江戸文化が一番花開いた時期のものではないかといわれています。

栄町十二山神社



栄町の十二山神社の石宮には、安永5年(1776)とあり、このころにはすでに十二山神社があったと思われます。

昔この場所には、地藏堂があり、今も石仏が残されています。